

# チケット好評販売中!

[電話] SAFチケットセンター 0570-064-939  
(彩の国さいたま芸術劇場休館日を除く10:00~18:00)  
※一部IP電話からはご利用いただけません。

[窓口] 彩の国さいたま芸術劇場 (休館日を除く10:00~18:00)

埼玉会館 (休館日を除く10:00~18:00)

[インターネット] SAFオンラインチケット <https://www.saf.or.jp/t/>

[プレイガイド] イープラス <https://eplus.jp/>

※営利目的の転売を禁止します。



SAFオンラインチケット



あるはずのないメソッドの空想

坂東祐大 新作ミュージックテアター

3月21日(土)  
14:00 / 19:00開演  
3月22日(日)  
14:00開演

彩の国さいたま芸術劇場 小ホール  
全席自由 一般 4,500円  
U-25 2,500円  
メンバーズ 4,200円

U-25チケットは公演当日25歳以下の方が対象です。  
入場時に身分証明書をご提示ください。

お問い合わせ  
SAFチケットセンター 0570-064-939  
主催: 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団  
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会  
一般財団法人地域創造  
X: @Music\_SAF  
Facebook & Instagram: saitamaartstheater  
LINE: 彩の国さいたま芸術劇場



アニメ『怪獣8号』・ドラマ『火星の女王』・2026年公開映画『ルックバック』等、数々の話題作を手掛け注目を集める作曲家／音楽家、坂東祐大。彼が彩の国さいたま芸術劇場で2年を掛けて製作するミュージックテアターがついに本公演を迎えます。さまざまな実験を経た昨年のワーク・イン・プログレスは毎日芸術賞ユニクロ賞を受賞。独自の視点で描かれる『キメラ』の世界に乞うご期待！

作曲家 坂東祐大。きっと多くの人たちが彼に対して、今の時代の最先端に行く音楽を求めているはずだ。だが当の本人と顔をあわせると、口から出てくるのは歴史の話題ばかり。とりわけ昨年10月から新婚旅行——という名の研修旅行——でおよそ2ヶ月にわたってアメリカとヨーロッパを巡ってから、よりその思いが増しているようだ。「ローマに住みたい」「次はギリシャに行かねば」という断片的な発言だけでも、坂東が音楽に限らず、西洋文化・芸術の根源に実地を訪れて迫りたいと強く強く願っていることがうかがえる。しかしながら同時に、いま現在まで歴史がダイナミックに繋がっていく西洋の芸術に触れるほど、自分自身が「根無し草」であることを突きつけられてしまうという。「どれだけ創作してこれが新作ですと世に出したとしても、根っこがないという気持ちになることが増えてきたんです。それは何故なのだろうと考えてみたのですが、原因のひとつは今の日本のシステムだと作曲を専門教育で学ぼうとする際、現状だとほとんど西洋音楽のフレームワークでしか勉強できないからじゃないかと、西洋の音楽理論は教会音楽が根っこにあるわけで、日本人でキリスト教徒でもない僕がそこに繋がる必然性があるのかと自問するようになりました。しかも自分は西洋音楽のフレームワークだけを徹底してインストールされてしまっているのだから、邦楽（日本の伝統音楽）がちゃんと理解できない。ルーツに向き合えない身体になってしまっている。こうした問題に疑問を抱いて、一から徹底的にリサーチして今一度、西洋音楽を日本が取り入れていく過程を再考しようとしたのが『キメラ』です」キメラとは、ギリシャ神話に登場する異なる動物の身体をあわせもった怪物のこと。このプロジェクトで提示した音楽スタイルだけを今後、坂東は追求しようとしているわけではない。だが、それでもこの道を一度通らずには次に進めないという。自らのアイデンティティと真摯に向き合う坂東の新作は、今後の「日本の西洋音楽」を語るうえで欠かせぬ、必見の公演となるはずだ。 小室敬幸（音楽ライター）

作曲家／音楽家  
Yuta Bandoh

## 坂東祐大

東京藝術大学作曲科及び同大学院修了。第25回芥川作曲賞受賞（2015年）。Ensemble FOVEを設立。主要作品に「花火・ピアノとオーケストラのための協奏曲」など。作品集「TRANCE/花火」をリリース。「報道ステーション」テーマ曲を始め、是枝裕和監督『ルックバック』（藤本タツキ作/2026年公開）の音楽等を担当。米津玄師との共同編曲、宇多田ヒカルの編曲等も務める。令和5年度「咲くよこの花賞」音楽部門受賞。第67回毎日芸術賞ユニクロ賞受賞。

フルート  
Jun-ichiro Taku

## 多久潤一郎

東京藝術大学在学時より現代音楽を中心に活動を始めソリストとして読売交響楽団、新日本フィル、群馬交響楽団などと共演。超絶技巧フルートトリオ『マグナムトリオ』としてはイギリスやカナダ、ロシア他様々な国の音楽祭に出演。大河ドラマ「光る君へ」やアニメ「葬送のフリーレン」Nintendo Switch「スーパーマリオ」「ゼルダの伝説」シリーズなどの笛類を担当。テレビ朝日「題名のない音楽会」に度々出演し、NHK「クラシックTV」では「The Artist」として自身の特集が組まれた。

尺八  
Shozan Hasegawa

## 長谷川将山

東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業、同大学院音楽研究科修了。都山流尺八楽会 准師範・師範検定ともに首席登第。現在、東京藝術大学教育研究助手、法政大学三曲会講師。令和6年度芸術選奨 文部科学大臣新人賞、令和7年度大和市文化芸術顕彰 文化芸術未来賞ほか受賞多数。多重録音企画「全員将山」ではテクノロジーを駆使した新たな表現を追求。藤井風や山内惠介をはじめ、ジャンルを超えたアーティストの録音やツアーに参加。NHK「にっぽんの芸能」等出演多数。「現代邦楽研究会」「都山流将山会」主宰。

ヴァイオリン  
Ami Oike

## 尾池亜美

オーケストラとの共演や室内楽、作曲家との協働等に力を注ぐ傍ら東京藝術大学准教授として後進の指導にあたる。東京藝術大学附属高校、同大学を卒業後渡欧。ローザンヌ高等音楽院、英国国立北音楽院、グラーツ芸術大学に学ぶ。マンチェスター国際ヴァイオリンコンクール優勝、委嘱作品最優秀演奏賞。カール・フレッシュ国際ヴァイオリンコンクール第2位、日本音楽コンクール第1位、岩谷賞（聴衆賞）ほか受賞。江藤俊哉ヴァイオリンコンクール優勝ほか受賞多数。録音作品にEnsemble FOVEと共作の「ZINGARO!!!」、無伴奏作品集「A」他。

ギター  
Gensuke Kanki

## 閑喜弦介

3歳で父からギターの手ほどきを受けて以来プレイヤーとしての活動にとどまらず、編曲、作曲家としても各方面からその卓越したセンスと技術に称賛を浴びている。パリエコールノルマル音楽院にて演奏家ディプロムを取得。リール高等音楽院にてフランス国家演奏家資格を取得。鈴木大介氏との武満徹プロジェクト、石若駿 Songbook シリーズへの参加、大河ドラマ『光る君へ』挿入曲演奏、JR東海TVCM『そうだ京都、行こう。』の音楽監修・演奏など、様々なフィールドでの活動を展開。

- ◆JR埼京線「与野本町」駅下車徒歩7分
- ◆JR京浜東北線「北浦和」駅よりバス10分
- ◆「彩の国さいたま芸術劇場」入口下車
- ◆新大宮バイパス「上峰交差点」より200m



JR埼京線「与野本町」駅

池袋駅から普通「約29分」

快速「約25分」

新宿駅から快速「約30分」

- 開場は開演の30分前です。
- やむを得ぬ事情で公演内容の一部を変更することがございますので、ご了承ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮ください。
- 駐車場(有料)は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

- 0歳6か月以上の未就学児に対して託児のご予約を承ります(お子様1人に対して負担金2,000円)。公演一週間前までに(株)明日香(TEL0120-165-115)までお申込みください(受付時間:土・日・祝を除く10:00~17:00、インターネットでのお申込みも可能。詳しくはHPへ)。定員になり次第、締め切らせていただきます。